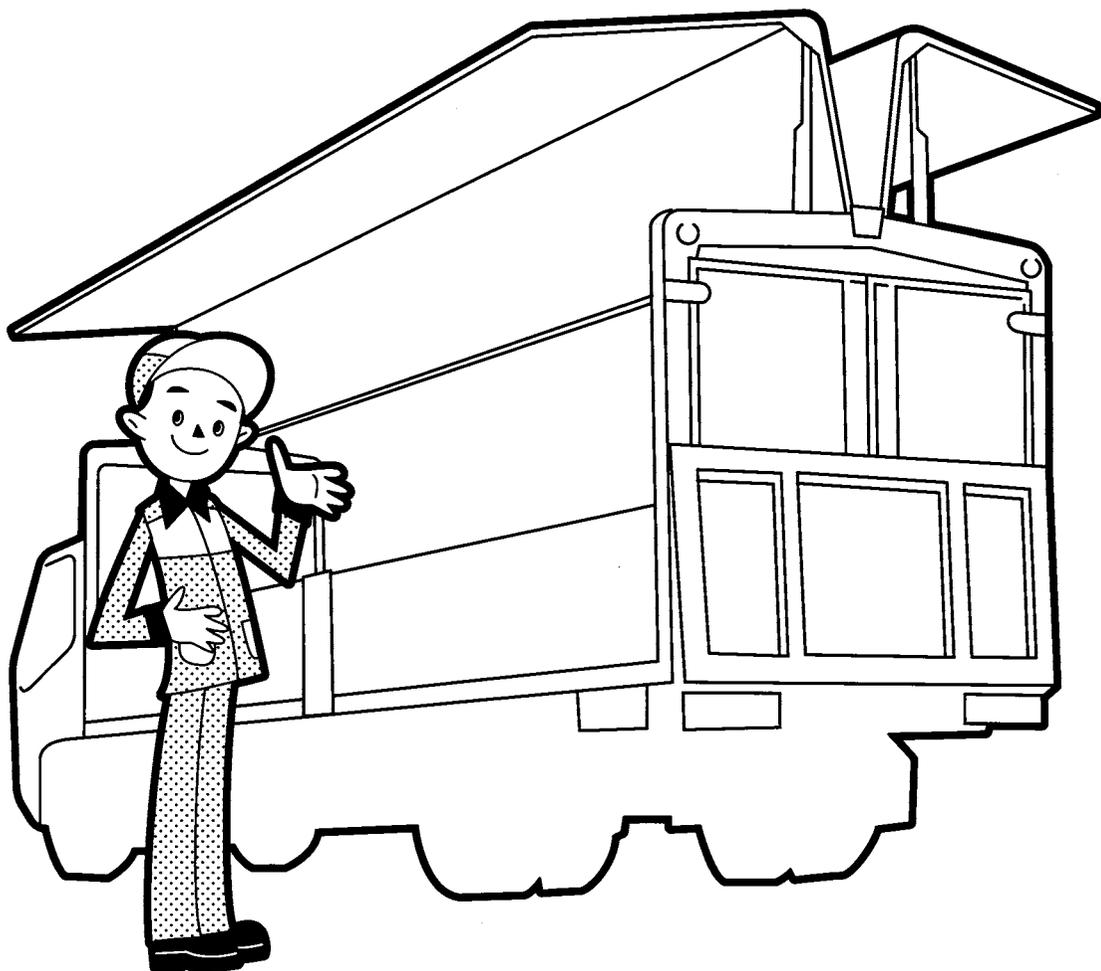


取扱説明書

キタムラ ウィングボデー

- ご使用前に必ずお読み下さい。
- 取扱説明書は車の中に必ず保管して下さい。

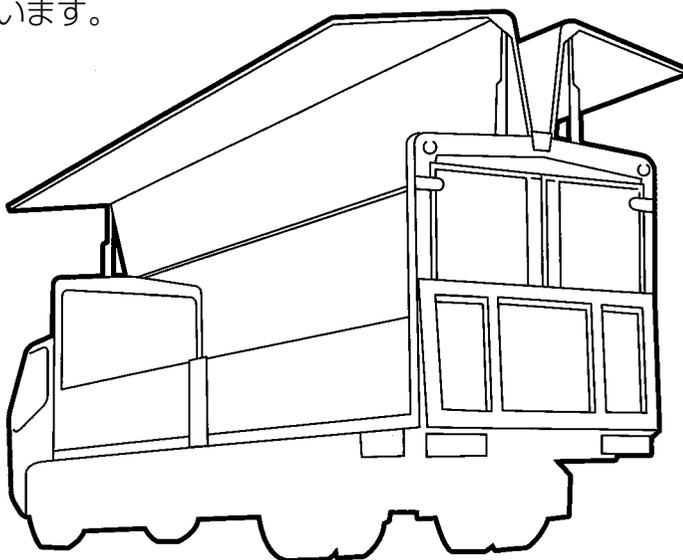


株式
会社

北村製作所

キタムラのウィングボデーをお買い上げ頂きまして
ありがとうございます。

キタムラのウィングボデーを安全にご使用していただく
ために取り扱い上の注意事項等を分かり易く書いて
あります。使用される時には、常に携帯され、内容を
充分にご理解いただき御活用願います。

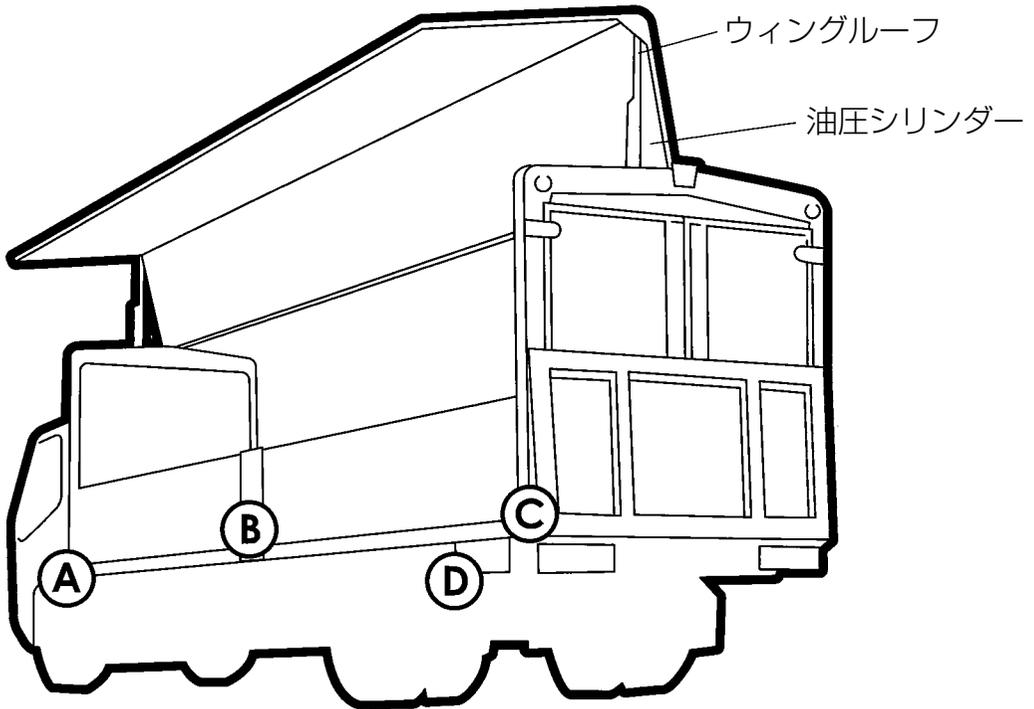


目次

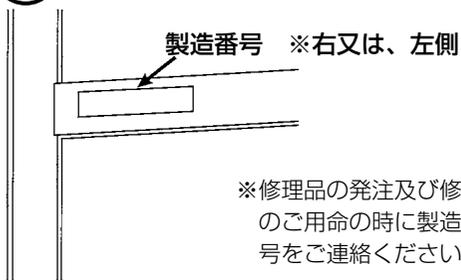
1. ウィング各部名称	2
2. ウィングルーフの開き方	3
3. ウィングルーフの閉め方	4
4. 操作取り扱い時の注意事項	5
5. 操作取り扱い時の禁止事項	6
6. 定期点検	8
7. 定期交換部品・消耗部品	9
8. 油圧回路図	11
9. 電気回路図	12

1

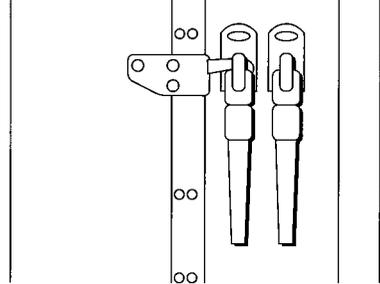
ウィング各部の名称



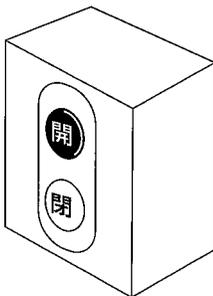
A 製造番号



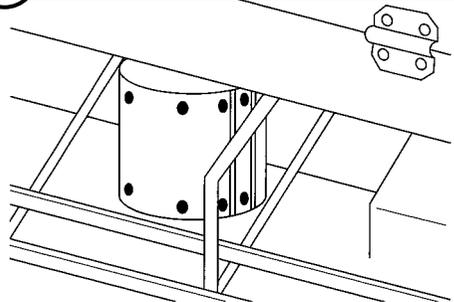
B ウィングロック



C 操作スイッチ

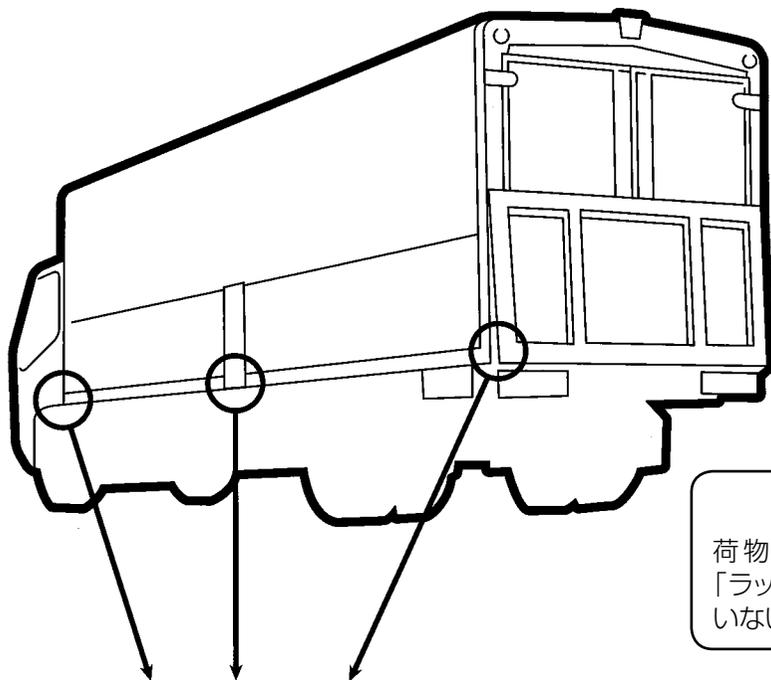


D パワーユニット



2

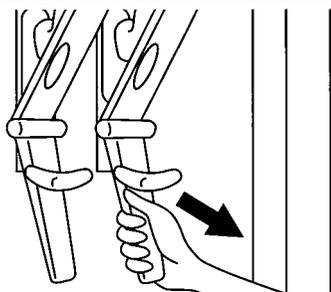
ウィングルーフの開き方



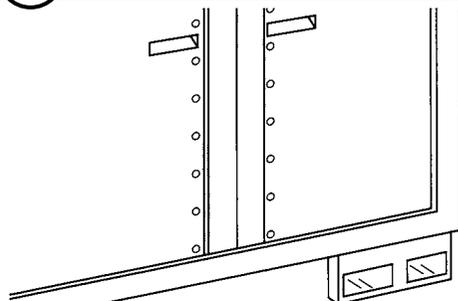
注意

荷物室内の「ラッシングバー」「ラッシングベルト」等が閉まっていない事を確認する。

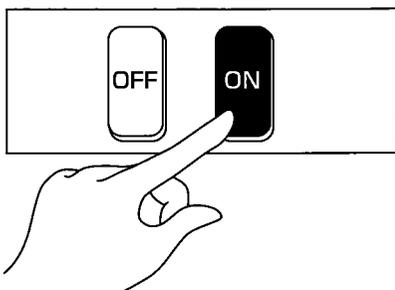
① ウィングロックを開く



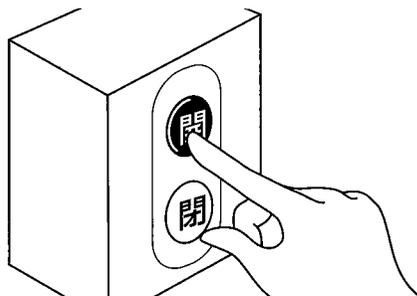
② リアドアを閉める又は確認



③ キャブ内電源スイッチをONにする

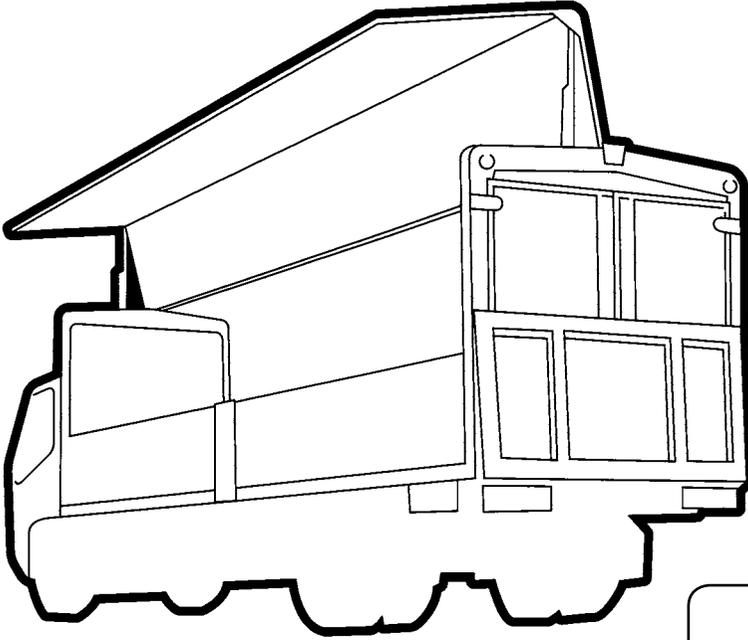


④ 室外スイッチの開ボタンを押す



3

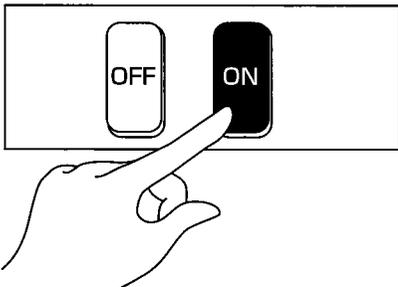
ウィングルーフの閉め方



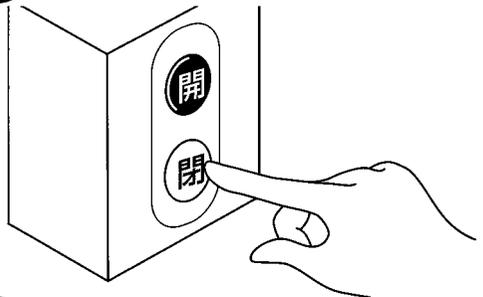
注意

ウィングルーフを閉める前に、荷物がはみ出していないか点検する。

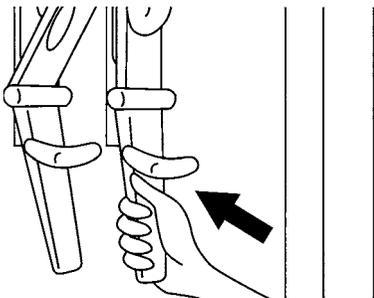
① キャブ内電源スイッチを ON にする



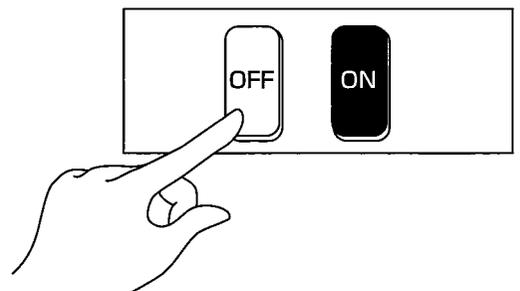
② 室外スイッチの閉ボタンを押す



③ ウィングロックを開く



④ キャブ内電源スイッチを OFF にする

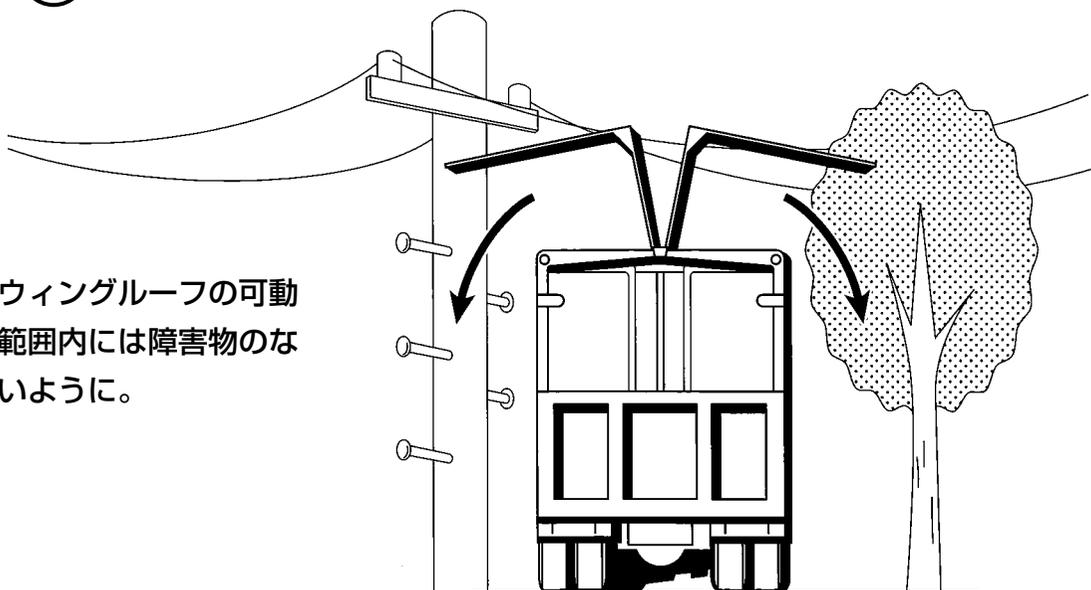


4

操作取り扱い時の注意事項

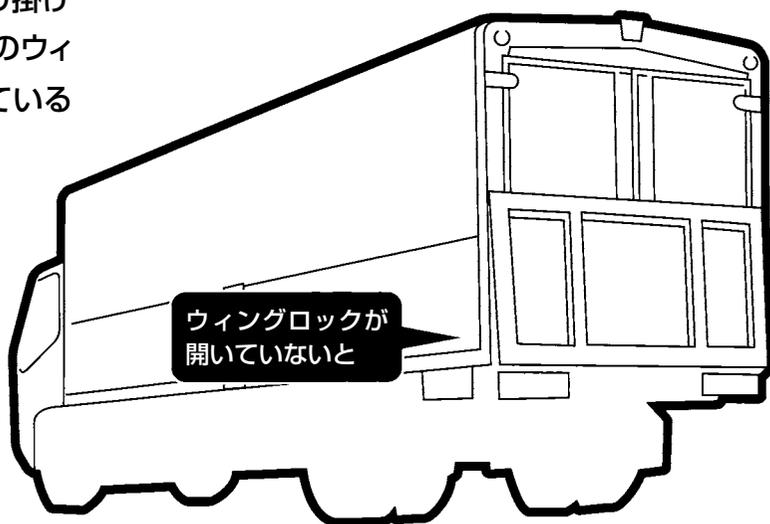
A ウィング操作（上昇）前に周囲の確認

ウィングルーフの可動範囲内には障害物のないように。



B ウィング操作（下降）前に周囲の確認

側方アオリを閉じ、アオリ掛け金ハンドルを掛け、全てのウィングロックが**開放**されている事を確認して下さい。



C ウィング操作（上昇・下降）後は、必ずウィングロックを掛けて下さい。

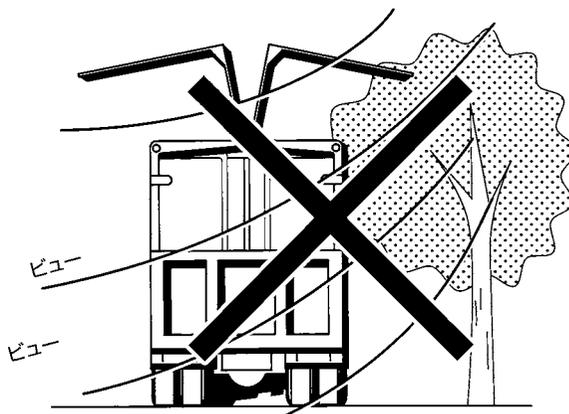
5

操作取り扱い時の禁止事項

—これだけはやめて下さい！—

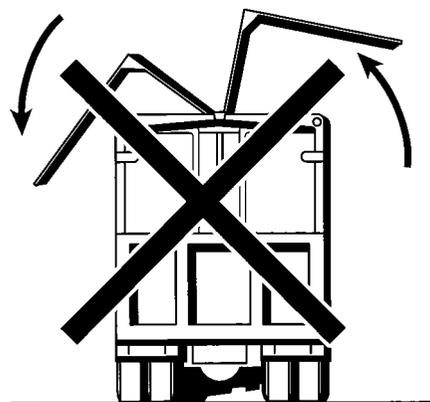
A 強風時の操作はダメ！

強風時(風速15m以上)は危険防止のため操作してはいけません。



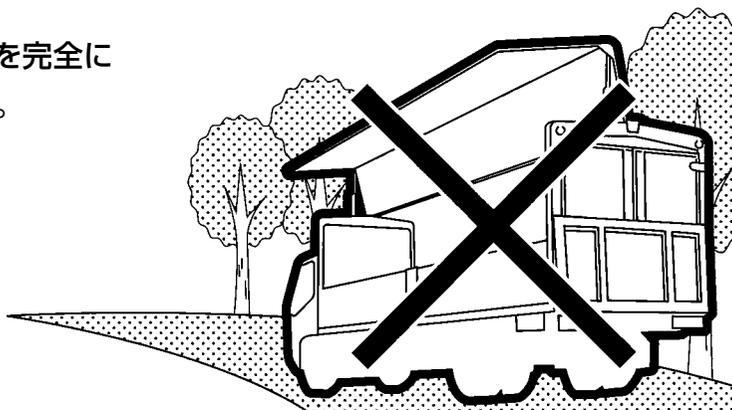
B ウィングの反対方向同時操作はダメ！

ウィング操作時において、右ウィング上昇、左ウィング下降(又はその逆)を同時にしないで下さい。



C ウィングを開けたまま、走行はダメ！

走行する時は、必ずウィングを完全に閉じてロックを掛けて下さい。



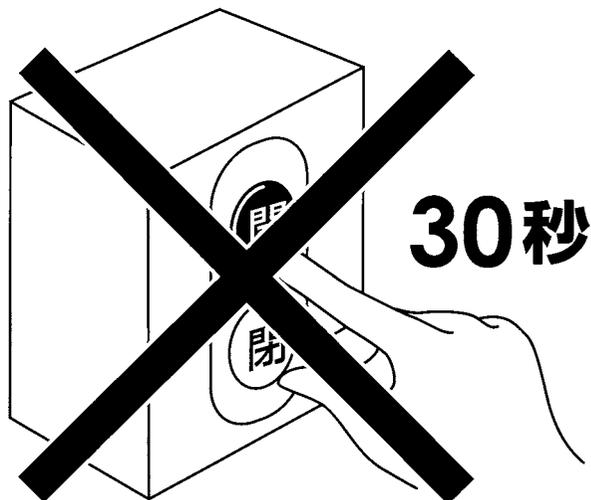
5

操作取り扱い時の禁止事項

—これだけはやめて下さい！—

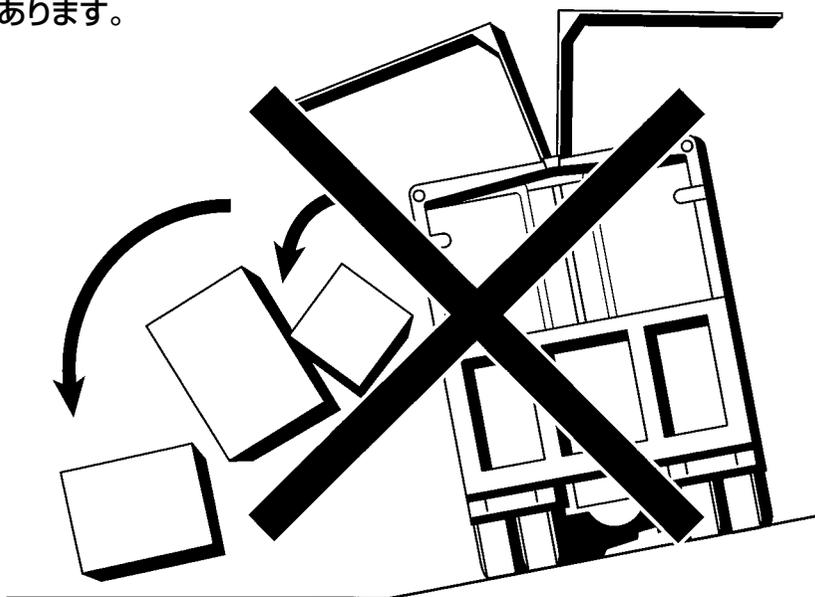
D 連続して操作はダメ！

モーターは連続30秒以上まわさないようにして下さい。
連続する場合は3分以上経過してから。



E 不整地、傾斜地での荷物の積み卸しはダメ！

荷物がくずれる危険があります。



6

定期点検

キタムラのウィングボデー車を安全に末永くご使用頂くために、
以下の定期点検をお願いします。

点検項目	点検整備時期			点検整備項目	処置
	毎日	1月毎	12月毎		
ウィング センターシート		○		損傷、シーリング等の状態	修正、交換
ウィングロック	○			ガタ、ゆるみ、磨耗の有無	交換
架装部分	○			ゆるみ、ずれ等の有無	修正、交換
ガスケット類	○			損傷の有無	修正、交換
操作時の異音	○			羽根の操作時の異音の有無	給油脂
油漏れ	○			配管ジョイント部ニジミ、漏れの有無	修正
油量		○		タンク容量1.2リットル	不足分補充
作動油の交換			○	新車時の作動油 シェルテラスオイル22	1年毎交換
給油脂		○		摺動部への給油脂	1ヶ月毎
電気部分		○		スイッチ、ハーネス類の損傷	交換

7

定期交換部品・消耗部品

定期交換部品

リフトの機能・性能を確保し、安心にご使用いただくため、下記の部品は定期的に交換してください。（保証期間ではありません。）

部 品 名 称	交 換 時 期
油圧ホース	3年
DCモーター	3年（メーカー推奨）
マグネットスイッチ	2年（メーカー推奨）
リモコンソレノイド	2年（メーカー推奨）
押ボタンスイッチ	2年（メーカー推奨）
メインスイッチ	2年（メーカー推奨）
油圧シリンダー	3年

消耗部品

下記部品は使用頻度、経年変化等により、消耗・劣化する部品です。
点検時に摩耗や損傷状態を見て交換してください。

部 品 名 称	
<ul style="list-style-type: none"> • ヒューズ • 作動油 • グリース 	<ul style="list-style-type: none"> • 電球 • ドアパッキン • コーションプレート

7

定期交換部品・消耗部品

特定保証部品（一般保証期間と異なります。）

部 品 名 称	保 証 期 間
パワーパッケージ	6 ヶ 月
油圧シリンダー	
各スイッチ類	
ゴム製品	

 **注意**

日常点検、定期点検、及び損傷部品の交換を行わないと、機能の停止や思わぬ事故を起す危険があります。

ウィングの特徴をご承知頂き必ず実施して下さい。

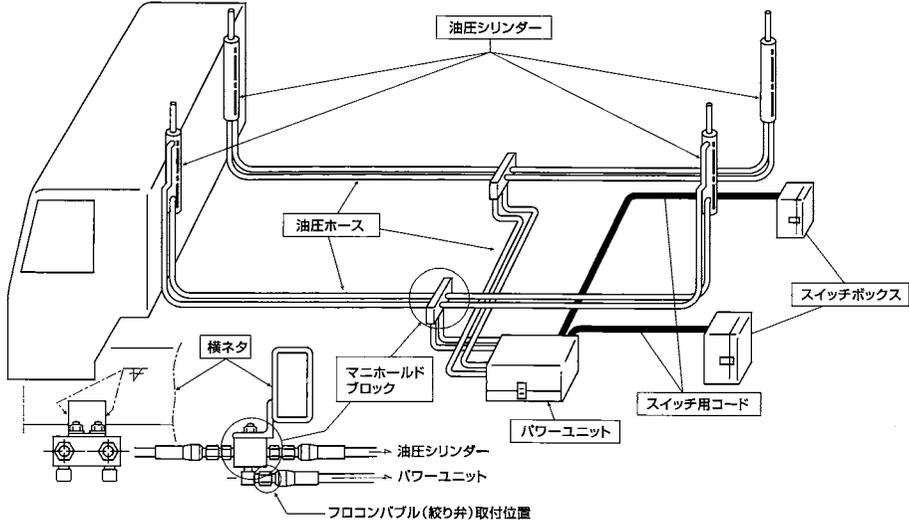
- 定期点検や修理は、ウィングボデーを販売致しました販売店のサービス工場、弊社指定サービス工場及び弊社の各営業所へお申しつけ下さい。
- 保証の内容は弊社で定めた範囲で実施致します。
- 保証の適用除外
塗装・メッキ・錆・塩害・酸性雨・音・振動・オイルのにじみ
- 補償されないもの
休業補償・商業補償・レンタカー代・交通費・陸送費・通信費

以上

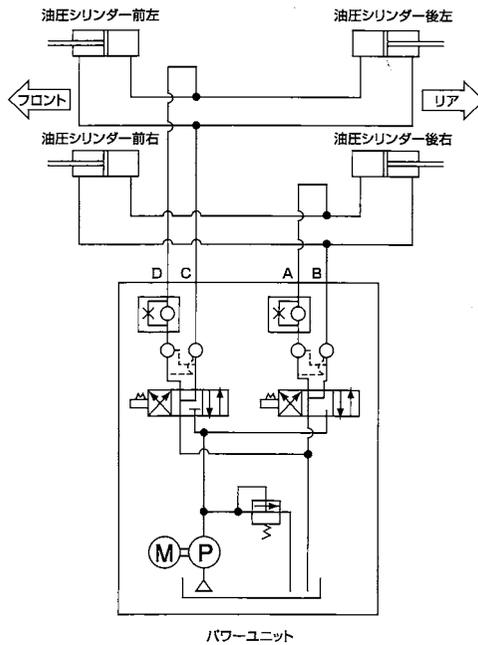
8

油圧回路図

配管見取り図



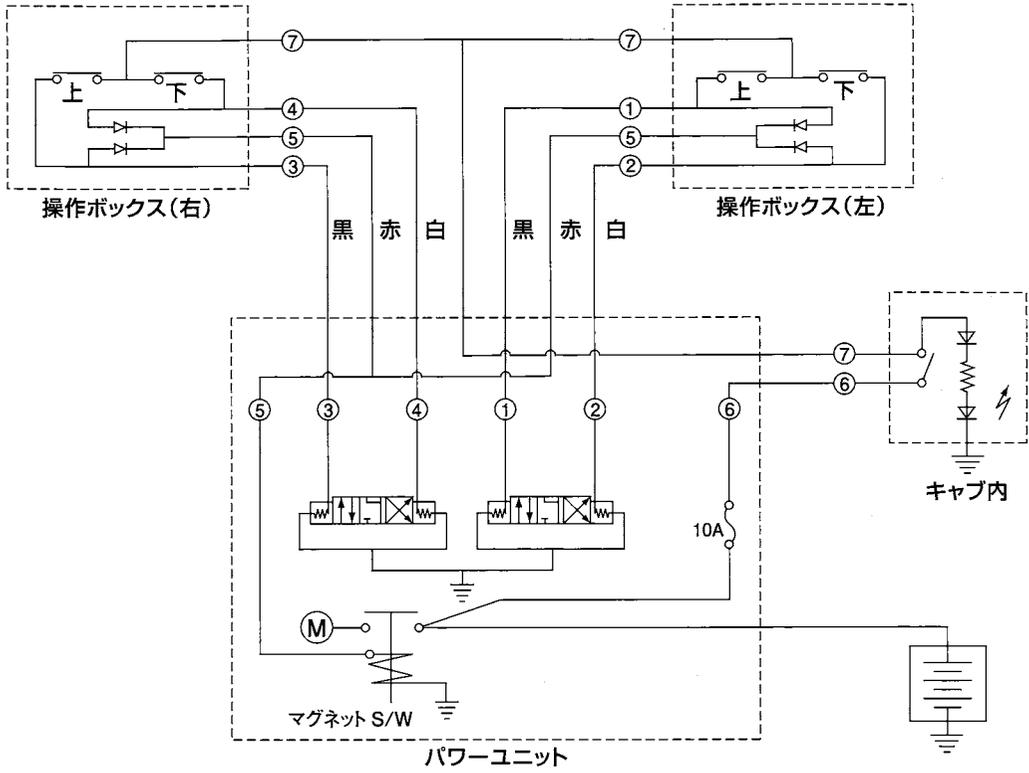
油圧回路図



9

電気回路図

電気回路図





株式
会社

北村製作所

本社・工場

〒950-0322

新潟市江南区両川1丁目3604番地12

TEL 025(280)7111(代) FAX 025(280)7110

仙台営業所 TEL 022(771)7321(代) FAX 022(771)7320

新潟営業所 TEL 025(280)7111(代) FAX 025(280)7110

東京支店

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町2-3-13(M&Cビル6F)

TEL 03(3518)8889(代) FAX 03(5281)1020

名古屋営業所 TEL 052(915)3700(代) FAX 052(915)3750

大阪営業所 TEL 06(6305)7174(代) FAX 06(6305)1340

インターネットホームページ <http://www.kitamura.co.jp>
